

2019-2020 ガバナー月信 GOVERNOR'S Monthly Letter

12



地区大会記念パークゴルフ大会（9/28）恵庭花夢里パーク
ゴルフコースにて登録参加47名、記念ゴルフ大会（10/4）
シャムロックカントリー倶楽部にて121名登録、悪天候により
81名の参加で開催した様子です。



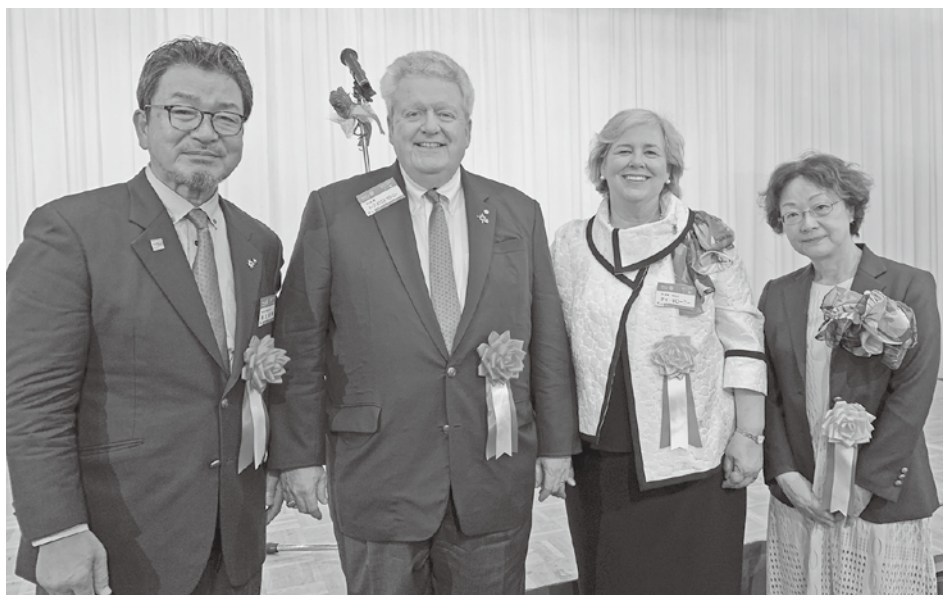
ロータリーは
世界をつなぐ

国際ロータリー第2510地区 2019～2020年度ガバナー 福田 武男

〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル7F TEL (011) 207-2510 FAX (011) 207-2512
E-mail : rid2510@pxva.ne.jp http://rid2510.org

2019-2020年度国際ロータリーのテーマ

「ロータリーは世界をつなぐ」



国際ロータリー第2510地区 2019-2020年度地区目標

—自分を見つめ直し、若者を支援し、ロータリーの未来を語ろう—

1. みんなで手をとり合ってクラブを強化しよう

- ① 既存会員の維持と、地域の職業分類を調査・活用して更なる会員増強を推進し、クラブ会員の後継者を含めた若者たちへ向けて「ロータリー衛星クラブ」の設立を推奨し、ロータリーを成長させる。
- ② 女性会員や40歳未満の会員の入会を特に推進し、RAC全国研修会に向けてRACの拡大・増強を支援する。
- ③ ロータリー理解推進のため「ガバナー月信」を充実させ、ホームページをアップグレードし、「世界を変える行動人」キャンペーンを促進し、広報活動を推進する。

2. ロータリー財団へ寄付推進し、フルに活用しよう

- ① ロータリー財団への寄付を推進すると共に、クラブでは本年度特別に使用できる分も含めてDDFを十分に活用し、グローバル補助金も視野に地域社会および海外でのプロジェクトが増加するよう支援する。
- ② 「世界ポリオデー」には、世界のポリオ撲滅でWHOなどと共にロータリーが果たしている役割を広く地域に伝えるよう各クラブに奨励する。
- ③ 財団への年次基金とポリオプラスへの寄付を増やしつつ、恒久基金においても2025年までに20億2500万ドルへ成長するよう支援していく。

3. ローターアクターなど若者や新会員を支援しよう

- ① クラブに入会して5年以内の会員を対象に「新会員交流会」を開催し、ロータリーへの理解を深めてもらう。
- ② 米山記念奨学会への寄付の増進を図ると共に、この制度が地区内すべてのクラブにより一層理解され、また奨学生が卒業後日本との架け橋になれるように支援する。
- ③ クラブには「クラブ研修リーダー」の設置を奨励するとともに、積極的にロータリー・リーダーシップ研究会 (RLI) セミナーに参加してもらい、RLIセミナーがこれからの「ロータリーの学びの場」となるよう認識を広めていく。

CONTENTS

●ガバナーメッセージ	1	●米山奨学生ご紹介	17
●『ヘルスイ・ライブを』「疾病予防と治療月間」にちなんで	4	●2020年 ハワイ・ホノルル国際大会のご案内【最終】	18
●日本ロータリー学友会第9回全国総会札幌開催に参加して	5	●新会員のご紹介/訃報	20
●「新会員合宿セミナー」開催 ロータリー活動の原点は親睦!!	6	●ハイライトよねやま	21
●栗山ロータリークラブ創立50周年式典を開催して	7	●ロータリーコーディネーターNEWS	22
●インターシティーミーティング報告	8	●地区カレンダー(12月・1月)/ロータリーレート	23
●ガバナー公式訪問報告	9	●出席率・会員数(10月)	24
●米山記念奨学会寄付・ロータリー財団寄付	15	●職業奉仕小話/ポール・ハリス語録	25
●ロータリーの本No.6	16	●クラブ活動 写真集(第2グループ 第4グループ 第5グループ 第6グループ)	

ロータリーを成長させよう (Grow Rotary)

国際ロータリー第2510地区

2019—2020年度ガバナー

福田 武男
(千歳RC)

今までとは違った形で増強を!

11月21日、我がホームクラブである千歳ロータリークラブ(以下RC)の公式訪問を終え、7月9日に深川・妹背牛RCからスタートした地区内70クラブすべてのクラブ訪問が、各ガバナー補佐および各クラブ会長、幹事はじめ皆さまのご支援により無事終了することができました。訪問の際に持ち回った『日本ロータリー100周年記念の鐘』は意外と重くて、しまいにはバラバラになってしまい、販売元に確認したところ新しいものと交換してもらえました。月信12月号では、その訪問の様子などをお伝えしたかったのですが、今月はクラブ訪問時の写真を優先して掲載する関係で紙面が限られていますので、公式訪問のことは1月号以降にお伝えしようと思います。

12月は、「疾病予防と治療月間」です。現在ロータリー財団の最大の目標は「ポリオ根絶」です。残念ながら今年、パキスタン、アフガニスタンでは症例数の増加がありました。しかしナイジェリアでは最後の症例報告から3年が経ち新規の症例がありませんので、2020年半ばには世界保健機構(WHO)からアフリカ地域全土がポリオフリーとして宣言されることを期待しましょう。目標達成するには、もう少しです。皆さんの更なる支援を是非お願い致します。

さて、11月号の続きですが、マローニーRI会長の要望を強く受け止め考えた結果、我がRI2510地区には、現在は2つの方法があると確信しました。その一つの方法が「衛星クラブ(サテライトクラブ)」

を作って増強することで、もう一つが「ロータリーの魅力」を語って会員増強することです。

衛星クラブを作ること

【すべての衛星クラブに共通していること】

- ①8人以上になって希望すれば「衛星クラブ」となり、国際ロータリーの会費はかかるが(年間8,000円弱)、国際ロータリーに加盟できる。
- ②事務所、事務員はもたないので年会費は60,000円くらい。
- ③例会は、月に2回の夜間例会(奉仕活動を含む)。
- ④例会をビデオ撮影することでオンライン例会も可能。
- ⑤親クラブとの合同例会は、クリスマス例会などで年に2~3回開催可能。
- ⑥親が退会したのちは本クラブに移籍することになる。
- ⑦比較的同年代の会員同士で交流ができる。

【40人位のクラブ】

クラブ会員の中で、シニア・ロータリアンには会社の承継者が必ずいると思います。彼はJCも卒業していずれは親の入っているロータリークラブに入ろうと思っていますが、親が年をとっても元気一杯でクラブを退会しそうにもありません。同じ町の他のクラブからも誘いがあるのですが、ロータリークラブに入るなら小さい時から家族会やクリスマス会で馴染みのあるこの親のクラブしか考えられず、他は勧誘があっても断り続けています。しかしロータリー活動を唯一の楽しみにしている親に向かって、

“そろそろバトンタッチ”とはとても言えません。しかし親の入っているクラブの衛星クラブであれば安心なのです。

親としてはこれで自分に何かあれば自分の代わりにいつでも息子が本クラブに入会することができるとの思いにより、心置きなくロータリーライフを楽しめます。また息子にしてもいつかは親のロータリークラブに移籍になるので、安心して同年代の人たちと交流を深めることができます。すなわち衛星クラブは「親と子の間に橋をかける」のです。

【大人数のクラブ】

或るロータリークラブは会員数が100名を超えています。入会して何年経ってもなかなか委員長にもなれずどうしても例会の出席率が良くありません。このようなクラブにも衛星クラブは効果があります。

JCを卒業してすぐに勧誘されてロータリークラブに入って来ますが、少し時期が早すぎるケースもあります。様々な事由でロータリーに入会するのですが、本音を言うとまだ少し時期尚早な方もおります。40歳を過ぎたあたりは自分の生業をより安定させるための貴重な時間です。高い会費も少し負担、例会が多いのも負担であり、時々の寄付なども少し負担かも知れません。

このような若者たちには「衛星クラブ」が良いのではないですか。一時的には親クラブの会員数が減少しますが、こうすることによって衛星クラブも親クラブも緊張感をもって運営されていくと思います。衛星クラブの若い会員は自分の判断で、時期が来たら自分の意思で親クラブに移籍するのです。

【少人数のクラブ】

親クラブの会員数が10名くらいであっても、衛星クラブはとても効果的です。いくら少ないと言っても会社を承継する人が数人はいると思います。その人たちと彼らの仲間、将来はロータリーの衛星クラブを目指すグループを作るのです。年に数回は、

その集まりに親クラブから1～2名が参加し、情報交換をしつつ交流を深めていきます。8人には達しないので、プライベートな会であり衛星クラブにはなれないのですが、その代わり国際ロータリーの会費も地区負担金もかかりません。

10名くらいのクラブでは会員増強が本当に難しいでしょう。高齢による退会はあっても入会者を探すのは至難の技です。しかし入会者がいなければ年々、益々会員増強は困難になるのは誰の目にも明らかです。しまいには“なるようにしかならない”と、諦めているようなクラブもあるでしょう。

そのような少人数のクラブに、「衛星クラブ」はとても効果的です。現実には会員増強ができなくても、地域の水面下においては着々と会員候補者が育っているのです。こうなれば10名とは言っても力強いクラブですね。

【ロータリーの魅力を語ろう】

11月の続きですが、ロータリーの友に投稿してみました。恐らく採用は無理そうなのでここに掲載してみます。

「会費の支払い」、「例会出席」、「ロータリーの友の購読」はロータリーの三大義務ですが、もう一つあることをご存知ですか。それは『ロータリーの目的』を受諾し、信奉することです。入会と同時にという訳にはいきませんが、先輩ロータリアンからの指導を受けつつ、徐々にこの『ロータリーの目的』を理解するとともに受け入れなければなりません。しかし、ここ十数年、すっかりこのような指導が余りなされなくなり、それと共に“ロータリーが分からない”という会員が増えてきているように思います。

どんな団体にも目的というものはあるでしょうが、ロータリーでも会員を勧誘する時には迷うことなくこれを語るができなければ、会員増強は難しいと言わざるを得ません。もう一度、『ロータリーの目的』の理解を通じて、『ロータリーの魅力』を語れるようになりたいものです。

「ロータリーとはなんですか?」、「ロータリーって何をしているの?」、と聞かれたら、いろいろな答えがあるので答えに窮することは止むを得ません。しかし、「ロータリーの目的はなんですか?」と聞かれれば、迷うことなくすぐに答えられなければなりません。

『ロータリーの目的』は、“意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある”この一文であります。また付随事項として4項目があり、更にこれを補足する意味で「決議23-34」があるのです。

そしてここで言う「奉仕の理念」とは、“超我の奉仕”、“最も良く奉仕する者、最も多く報われる”、“他人を思いやりそして他人のために尽くすこと”、更に“自分にして欲しいことを何よりもまず他者に与えること”、という意味でロータリーでは使用しております。(1927年の目標設定プラン)

これらのすべてを基にして『ロータリーの目的』を大胆に意識しますと、『ロータリーの目的は、人生で最も大切なことは“奉仕の理念”が如何に大切であるかを例会で学ぶと共に、それを家庭に、職場に、地域社会にそして自らの業界に広めていくことにある』となります。

そして職業生活だけでなく日常生活のすべてにおいて、『“奉仕の理念”を適用するとは、自分にとっては何を意味するのか?』と自分に問いかけることによって、自分にできる奉仕理念を日々実践をしていかなければならないのです。

そうすることによって、人間は誰にも“幸せな家庭

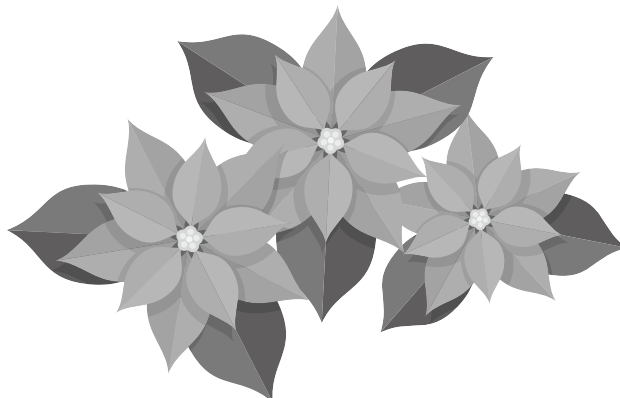
を作りたい”、“自分の事業は成功させたい”、“生き甲斐のある人生を送りたい”という願望がありますが、この『奉仕の理念』を実践する“奉仕の大道”を歩むことによって、これらのすべての願望が叶うのですよ、と「決議23-34」には書かれております。ですから、「ロータリーの目的」を理解するには、「決議23-34」が必須なのです。そしてクラブ例会で“奉仕の理念”の心を磨き、自分の日常生活のすべてでそれを実践・適応することによって、“奉仕の心”は大きく育っていくのであり、いくら机上で学んでも育てることはできません。最初は小さくても、“奉仕の心”は実践を通じて徐々に大きく成長し、素晴らしい輝きへと昇華していくものと思います。よってロータリーは実践哲学と言われているのです。

では、職業も含めて日常生活のすべてにおいて“奉仕の理念”を適用するとは、具体的に何をすればよいのでしょうか?(1月号へ)

今年度のマローニーRI会長は、“いつもと同じ方法で会員増強しても、穴の空いたバケツであり実質的な増強にはなっていない”と言い、“今までとは違った方法で会員増強を!”と強く要望しております。

『あなたも私たちと一緒に、我々のロータリー運動に参加しませんか?そうすれば、“幸せな家庭”、“事業の成功”、そして“生き甲斐のある人生”のすべてを手に入れることができる道があなたにも開かれているのですよ!』と、ロータリーの魅力を熱く語り会員増強に励みたいものです。

皆さん よい年をお迎えください。





『ヘルスイ・ライフを』 「疾病予防と治療月間」にちなんで

国際ロータリー第2510地区

パストガバナー **小林 博**
(札幌北RC)

1. 口腔内衛生

肺炎が日本人の死亡原因の3位になりました。高齢者肺炎の多くは食べ物が誤って気管の方に入ってしまう誤嚥性肺炎によるものです。眠っているうちに口のなかの細菌などが少量の唾液とともに口から気管に入って起きることもありますので、口腔内衛生は常に守ってほしいものです。いまは電動ブラシもあります。

2. 運動

こまめに身体運動を続けることで、全身末端組織への血流が促進され、いろいろな病気を予防することが出来ます。軽く汗を流したあとの爽快感はなんともいえませんね。心筋梗塞だけでなく、がん(大腸がんその他のがん)をはじめ、ロコモ症候群(骨、関節、筋肉などの運動器障害)の予防、さらに鬱や認知症の予防など、意外に多面的な効果が期待できます。超多忙な安倍首相も毎週1回はフィットネスクラブでかなりハードな運動をしているようです。

どのような運動をするかは各自が決めることです。ただ「過ぎたるは及ばざるがごとし」。無理をせずに自分に合った運動を倦むことなく続ける習慣を心掛けたいものです。

3. 家庭

「ロータリーは家庭から」(Rotary begins at home)といわれます。健全なロータリー活動をするためには平穏で安定した家庭の支えが必要です。平和で安定した家庭の人達は一般に健康長寿であることは

すでに実証されています。同時に、ロータリアンはまずご自分の家族に対する真に優しいいたわりの心を実践していただきたいものです。「ロータリーは家庭から」といわれる由縁です。

4. 検診

いくら疾病の予防を心掛けても年齢とともに思わぬ病気が出てくることがあります。死因第1位のがんについていえば、がん検診を定期的に行うことです。早期発見すればほとんどのがんは治ります。

とくに死亡数の多い肺がん、胃がん、大腸がん、乳がんの検診を優先したいものです。

検診といってもその精度レベルにかなりの高低があります。通り一遍の健康診断で安心しないで、お金は多少かかっても小さな病変を早く見つけられる画像診断などの精密検診が望ましいことはいうまでもありません。

5. 何かの異変

「何かおかしい」と気になることがあったときは躊躇することなく、すぐに「かかりつけ医」の診察を受けましょう。多忙にかまけて手遅れになり、失敗するケースが意外に多いのです。

気付かぬうちに過労になっていませんか?「栄養」も大事ですが「休養」も大切です。休養は時間が余ったからとるのではなく、意図的、計画的にとるものです。



日本ロータリー学友会 第9回全国総会札幌開催に参加して

地区学友委員会

委員長 **前田 浩人**
(苫小牧RC)

昨年の東京海洋大学での開催に引き続き、2019年10月26日から27日にかけて、札幌・センチュリーロイヤルホテルにおいて2019-20年度日本ロータリー学友会全国総会が開催されました。地方における学友会全国総会の開催は札幌が3ヶ所目で、当地区財団学友会前会長の鈴木沙織さんが日本ロータリー学友会の幹事ということもあり札幌開催が実現しました。

今回の学友会全国総会は、第2510地区ロータリークラブ学友委員会協力のもと財団学友会が中心となり、多くの学友や福田武男ガバナーをはじめ多くのロータリアンのご協力を頂きました。また、全国21地区から総勢84名(ロータリアン30名、学友ロータリアン15名、学友36名、他3名)の参加者をお迎えし、無事終了することが出来ました。今回は札幌開催ということもあり日本ロータリー学友会の会長、顧問、幹事の方々と直接面談ができたことは大変有意義な事でありました。

今年の学友会総会プログラムとしては、1日目第1部として総会が開催され、事業報告、会計報告、監査報告及び2020年度第10回全国総会開催日及び開催地が発表されました。

第2部の講演では、森田 茂氏(1990年第2510地区GSE)が「スマート農業による北海道酪農の未来」をテーマに講演され、富岡 恵さん(2014-15年タイ東北職業訓練VTTメンバー)が「リメイク・リサイクルの大きな力」をテーマに、プーワナット・スパーブクン氏(札幌北ロータリークラブ)が「タイと日本、北海道を繋ぐ架け橋に…」をテーマに講演して頂きました。

第3部ではRI本部より来道されたBill Rintz氏による「地区学友委員会の位置づけと学友会支援について」のテーマにて講演を頂きました。講演の中で、



RIによる学友会への金銭的支援は、学友会が奉仕活動を行う場合に限ることになったという内容の発表がありました。その後

「地区の委員会構成と学友会の現状」をテーマにグループ別ディスカッションが行われました。

懇親会では、アトラクションとしてアイヌ音楽「TOYTOY」を堪能して頂き、その後、すすきのに場所を移動して行われた2次会は大いに盛り上がりました。

2日目は、早朝より朝の奉仕活動として街角清掃を行い、第4部では「学友会の奉仕活動」をテーマにゾーン別テーブルディスカッションを行いました。今回、2日間にわたりディスカッションの時間を十分確保されたプログラムが組まれていたため、多くの方々と話をする機会を持つことが出来たことや各地の学友会活動について参考になるお話を聞くことが出来たことは有益な事でした。

総会閉会后、札幌市内観光ではサッポロビール園でジンギスカンを堪能して頂き、解散となりました。2日間の総会を通じて、多くのロータリアンに日本ロータリー学友会の活動を理解して頂く良い機会であったと感じております。また、今回来道された日本学友会の皆様には札幌開催を楽しんで頂いたのではないかと感じております。これを機会に来年の日本ロータリー学友会総会(千葉県)には多くの財団学友、ロータリアンの参加をお願いして報告とさせていただきます。



2019-2020年度 国際ロータリー第2510地区

「新会員合宿セミナー」開催 ロータリー活動の原点は親睦!!

ロータリーの友地区代表委員

尾野 教 仁

(千歳 RC)

「ロータリー活動の原点は親睦!!」をテーマに国際ロータリー第2510地区の新会員合宿セミナーが11月16、17日の両日、千歳市内の丸駒温泉旅館を会場に開かれました。地区内の23RCから入会5年未満の会員を中心に約70人が参加し、会員が卓話や基調講演に耳を傾け、親睦・交流を通してロータリー活動についての知識を深めました。

初日の開会挨拶で福田武男ガバナー(千歳RC)が「入会后、最初の3年は奉仕の心をつくるための親睦と交流が大切」と述べ、意義あるセミナーとなるよう期待感を示しました。引き続き佐藤秀雄PG(千歳RC)、安孫子建雄PG(江別RC)、嵯峨義輝PG(岩見沢RC)、酒井正人PG(函館五稜郭RC)による卓話で、新会員が真のロータリアンとなるための心を磨きました。

佐藤PGは多様性の社会の中、「若い人たちが新しい発想の下に新しいロータリーをつくってほしい」と要請し、安孫子PGは歴代RI会長の言葉を例に、「うちに秘めた他人を思う気持ちを誰かのために使う」ことの重要性を述べました。嵯峨PGは「今晚、ロータリーを語りながら一生付き合える仲間をつくって」と求め、酒井PGも「コミュニケーションを取れば、より良い人間関係がつかれる」とし、積極的な意見や提案がより居心地の良いロータリークラブ形成のきっかけになるとの考えを強調しました。

基調講演は、元パシフィック野球連盟公式審判

の山崎夏生氏と、千歳フィルハーモニーオーケストラコンサートマスターの野村聡氏を迎え、山崎氏は「プロ野球審判 ジャッジの舞台裏」が演題で、現役時をほうふつさせるユニホーム姿で登場し、自らの「プレーボール」の掛け声で講話がスタートし、公式審判員となるまでの葛藤や、公式戦での誤審による挫折、家族との絆などユーモアを交えながら今までの半生を振り返った。審判も実力と評価重視の世界で、「練習は必ず報われる。前だけを見て頑張れば自分を変えられる」と、夢を達成するための努力の重要性を語りました。

野村氏は「音楽の力」を演題に、バイオリン演奏を交えながら講話では、「音を楽しむのが音楽」と話し、ピアノ伴奏の三奈子夫人とクラシックや演歌の楽曲を披露し、牛や馬の鳴き声、緊急自動車のサイレン音なども巧みに奏で、音楽の魅力を伝えました。懇親の場も設定され、丸駒温泉旅館やホスト役の千歳RCが用意したチップ(ヒメマス)の塩焼きや刺し身、室蘭焼き鳥などの豪華料理が並び、新会員の皆さんも笑顔でした。二次会も準備され、夜が深まっても心ゆくまで懇親を重ねました。

16日は、地区ガバナー補佐会議も開かれ、10月4、5日の地区大会をはじめ、日本ロータリー学友会第9回全国総会(札幌市)、第3グループIMの開催などを報告があり、各クラブの現状もそれぞれの担当者が説明しました。



挨拶をする福田ガバナー



審判姿で基調講演する山崎氏



音楽の魅力を伝える野村氏

栗山ロータリークラブ 創立50周年式典を開催して

栗山ロータリークラブ

実行委員長 **松原正和**

栗山RCは、岩見沢RCのスポンサーの下で1970(昭和45)年1月に会員35名で発足致し、この度、創立50周年を迎えるにあたり、10月12日、栗山町農村環境改善センターで盛大に行いました。

今から10年前、当クラブの「40周年記念式典」が、松原正和会長(今回、50周年記念実行委員長)の下に行われました。50周年記念式典を挙げるに当たり、その経験を生かし、緻密な計画の下に色々な面で効率的に開催することが出来ました。

2018年8月に50周年記念事業実行委員会を組織し、7委員会(記念事業・記念誌・式典・祝賀・会場監督・総務・事務局)を中心にスタートしました。

記念事業として、子どもたちの安全・安心を守るため、町内の3小学校と中学校1校に防犯カメラを設置し、ロータリーの広報活動の一環としても地域住民に十分アピールすることが出来ました。

記念誌は、10年間の活動の記録と写真を豊富に取り入れ、思い出の多いものとなりました。

※(45周年は行事を行っていないので)「カラー写真で見る45周年」とした。

式典並びに祝賀会には、RI2510地区福田武男ガバナー、栗山町長佐々木学様、スポンサークラブの竹内友康岩見沢RC会長、姉妹クラブRI2520地

区宮城・角田RC会長井上秀樹様、第3グループ伊澤珠樹ガバナー補佐、坂口堅一ガバナー補佐幹事、長沼RC、由仁RC、町内各界代表の皆様のご来席を賜りました。更に、第3グループの各RC会員多数の皆様にご参加を頂きました。

松原実行委員長は挨拶で、「これからも、四つのテストを心に四大奉仕の理想を实践すべく地域と共に歩いていくことをお誓い申し上げます。」と結びました。

福田ガバナーは祝辞で「当クラブは女性会員が5名と多く、女性の社会進出が目覚ましい今日、ロータリー活動を通じて特色を生かした成果を上げていることは他に誇れるもの」と激励されました。

松下祝賀委員長は、料理ボランティア(30名)のサービス精神に感涙し、更に「翌日、角田姉妹クラブのメンバーが、自分の町が大変なことになっているにも関わらず、『すごく良かったよ』と声をかけて頂きロータリアンの友情と懐の深さに改めて触れることができました。」と感激を新たにしました。

終わりに、「台風19号 深すぎる傷」～上陸から1カ月(北海道新聞2019年11月12日付)の掲載記事に、被災された角田姉妹RCの仲間思いを馳せ、心からお見舞い申し上げます。



式典へご来賓



祝辞を述べる福田ガバナー



大合唱「手と手をつないで」



2019-2020年度 国際ロータリー第2510地区第3グループ インターシティーミーティング報告

2019-2020年度 国際ロータリー第2510地区
第3グループガバナー補佐 **伊澤 珠 樹**
(岩見沢東RC)

第3グループのインターシティーミーティング(IM)を、11月9日(土)、岩見沢平安閣にて開催致しました。ホストクラブは岩見沢東RC、登録人数は276名でした。また、ご来賓として、松野哲岩見沢市長、福田武男ガバナー、福井敬悟ガバナーエレクト、安孫子建雄パストガバナー、嵯峨義輝パストガバナーにもご出席を頂きました。

開会に際しまして、スクリーンに岩見沢風物詩の映像を流し、「岩見沢へようこそ」という歓迎の意を表わせて頂きました。

今回のIMのテーマは「ロータリーの夢を語ろう」と致しました。現在、各クラブは会員増強・ロータリー活動の活性化等、難しい課題を抱えています。ロータリーの夢、ロータリーの未来を語ることによって、この課題をポジティブに乗り越えていければという思いで、このテーマを採用致しました。

基調講演は、サハリンでご活躍され、当地のロータリークラブ設立に加わった宮西豊(ミヤニシユタカ)様にお願ひしました。「ロシア人の心・日本人の心」と題した講演において、氏はその波瀾万丈な人生の中で人間同士の心の触れ合いを語られ、大変感銘深いものがありました。

また、今回のクラブ発表は、「魅力あるクラブ活動とは」と題し、各クラブから1名ずつ計8名のパネラーによるパネルディスカッション方式を取ってみました。今までで一番印象に残った活動、また今後やってみたい活動などを語り、奉仕の理念、ロータリーの本質などの理解を深めたいという趣旨でありました。各クラブのパネラーの皆様には大変的確にご対応頂き、何とかパネルディスカッションの形を作ることができました。この場をお借りし厚く感謝申し上げます次第です。

福田ガバナーからは、基調講演・パネルディスカッションとも大変時宜にかなった企画であるとのこと講評を頂き、ホストクラブ一同、胸をなで下ろしているところです。

また、澁谷良治地区財団補助金委員長、川下和光地区ローターアクト委員長にも、地区の状況をご説明頂き、IMに厚みを増すことができました。

8クラブの友情に満ちた交流が今後更に深まっていくことを願いつつ、ご参会いただいた皆様に厚く御礼を申し上げまして、IMのご報告と致します。



ガバナー公式訪問報告

紙面の都合ならびに原稿の到着日により掲載が前後する場合がございますので、ご了承ください。

函館セントラルロータリークラブ 8/27 火

8月27日(火)、福田武男ガバナー、第10グループ水野建ガバナー補佐をお迎えして、例会場の函館国際ホテルにおいてガバナー公式訪問が行われました。

10時からの会長・幹事懇談会では、当クラブ特徴とこれまで行ってきた奉仕事業の取り組みを報告させて頂き、継続事業の大切さを教えて頂きました。11時からのクラブ協議会では、今年度の会長方針、各委員会の委員長より活動計画を発表させて頂き、それぞれの委員会にアドバイスと最後に講評を頂きました。

12時30分からの例会では、福田ガバナーよりマローニーRI会長のテーマ「ロータリーは世界をつなぐ」の解説、人柄や職業、それに地区目標について卓話を頂き、有意義な公式訪問となりました。

福田ガバナーによる公式訪問を通じて学んだことを今後のロータリー活動に活かして参りたいと思います。ありがとうございました。

最後になりましたが7月6日、当クラブは創立15周年を迎え、福田ガバナーには記念式典及び記念懇親会にもご出席賜り、重ねて御礼申し上げます。



◇ガバナー公式訪問記念写真

函館北ロータリークラブ 9/18 水

9月18日(水)、福田武男ガバナーは地区大会を迎える前のお忙しい中、当クラブ会員の第10グループ成田豊ガバナー補佐と共にガバナー公式訪問にご来訪頂きました。

会長・幹事懇談会では、今年度の活動目標と方針、現状と今後の課題について報告をさせて頂きました。特に、会員増強についての貴重なアドバイスをして頂きました事に感謝申し上げます。

クラブ協議会では、当クラブの奉仕活動であります函館マラソンボランティア、洞爺丸慰霊碑清掃、函館東部少年野球「函館北ロータリークラブ杯新人戦」主催などを中心に各クラブ委員長より活動計画を報告させて頂きました。

例会では、東京ロータリークラブ100周年を祝って作製された鐘の音を聞かせて頂きました。福田ガバナーより講話を頂き、今後のロータリー活動の励みとなり会員一同ご訪問を心より感謝いたします。



◇ガバナー公式訪問記念写真

札幌ロータリークラブ 9/25 水

9月25日(水)、福田武男ガバナー、第4グループ宮部光幸ガバナー補佐をお迎えして公式訪問が開催されました。

10時から渡辺一郎会長、指川 司会長エレクト、横沢龍朗幹事を交えて会長・幹事懇談会が行われ、11時から理事、役員、委員長が加わり、クラブ・アッセンブリーを開催しました。クラブの現況や活動を会長はじめ各委員長から報告し、それに対して福田ガバナーから適切なアドバイスを頂戴しました。

12時30分からの例会では、福田ガバナーより地区大会の登録について感謝の言葉を頂き、マローニーRI会長の四つの強調事項について説明をされました。特に会員増強については「衛星クラブ」の紹介と「ロータリーの目的」を提案されました。ロータリーの目的については「例会において奉仕の理念を学び、そしてそれを自分の家庭や地域に業界、職業すべてにおいて広めて下さい」というお話を頂き、改めてロータリーの活動を見つめ直す機会を得た大変有意義な例会となりました。ありがとうございました。



静内ロータリークラブ

10/16 水

10月16日(水) 福田武男ガバナー、第8グループ亀田浄ガバナー補佐を静内エクリブホテルにお迎えし、公式訪問を開催いたしました。

10時より行われました会長・幹事懇談会には、細川好弘パストガバナー、会長エレクト、副幹事も出席、富岡豊会長より当クラブの活動方針と活動内容、特に青少年育成の活動として『静内ロータリークラブ杯桜舞サッカーフェスティバル』『静内ロータリークラブ杯小学生バレーボール大会』を継続主催し、高校生の就職アドバイザーとして模擬面接の指導などを行っている事を説明いたしました。ロータリーについての話はずきり事なく、会長・幹事懇談会は充実した時間を過ごすことが出来ました。

11時よりクラブ協議会が開催され、五大奉仕委員長より本年度の活動計画とその進捗状況を発表させて頂き、福田ガバナーより大変貴重なご意見、ご講評を頂きました。

12時30分点鐘、通算第2340回の例会が開催され、福田ガバナーよりロータリー財団について、マローニーRI会長の考え方などの講話を頂きました。



福田ガバナーを迎えて記念写真

えりもロータリークラブ

10/17 木

福田武男ガバナーは例会前日の10月16日にえりも町にお越しになりました。この機会に高橋裕之会長の案内で、えりも町郷土資料館「ほろいずみ」を見学して頂き、えりも町の特産物である昆布や歴史に触れて頂きました。その後、高橋会長、東山美夜子幹事と会員ら4名と美味しい短角牛を食べながら福田ガバナーの考え、思いなど今後のロータリーの様々な話しを通じて懇親を深めました。

10月17日、高橋会長とえりも岬を見学後、11時から福田ガバナー、第8グループ亀田浄ガバナー補佐をお迎えして会長・幹事懇談会、引き続きクラブ協議会が行われ、それぞれの活動計画や事業内容について報告させて頂きました。

当クラブは今年度地区大会で会員増強優秀賞を頂いており、その業績に関して福田ガバナーからいろいろなお意見や質問を頂きました。

12時30分から記念の鐘を点鐘し、例会が行われ福田ガバナーより卓話を頂き「ローターアクトクラブ」、「衛星クラブ」等の貴重なお話しとアドバイスを頂きました。終始、和やかな雰囲気の中で公式訪問の終了となりました。当クラブへのご訪問を頂き深く感謝申し上げます。



◇記念写真

栗山ロータリークラブ

10/21 月

2019年10月21日(月)、くりやまカルチャープラザEkiにおいて、福田武男ガバナー、第3グループ伊澤珠樹ガバナー補佐、坂口堅一補佐幹事をお迎えして、2019-20年度ガバナー公式訪問が開催されました。

10時からの会長・幹事懇談会において、伊澤ガバナー補佐の進行により、山本秀一会長から当クラブの概要と特徴並びに今年度の活動計画の進捗状況を報告しました。

11時から、クラブ協議会を開催し、クラブ奉仕委員会、クラブ管理運営委員会、会員増強委員会、広報委員会、親睦委員会、職業奉仕委員会、社会奉仕委員会、青少年奉仕委員会の順で、各委員会から事業の中間報告をしました。



山本秀一会長挨拶

福田ガバナーからは、日本ハム栗山監督の「栗の木ファーム」での青ダモ植樹、ふるさと栗山の「絵画コンクール」、木のぬくもりと匠の技を感じてもらおう「匠まつり」など地域を中心とした奉仕活動に対して、励ましの言葉と丁寧なご助言を頂きました。

寒さに向かう折り、今後の公式訪問が無事に終わられますよう会員一同感謝の気持ちを込めてお祈り致します。



福田ガバナー公式訪問歓迎記念写真

岩内ロータリークラブ

10/24 木

10月24日(木)、福田武男ガバナー、第6グループ箕川長生ガバナー補佐をお迎えして公式訪問が開催されました。

10時からの会長・幹事・エレクト懇談会では、井筒徹会長より岩内RCの特徴として全会員24名の内訳を具体的に説明いたしました。企業出向者、入会3年未満を除くと会長、幹事を特定の会員が繰り返し何度も経験するという実情につき、福田ガバナーより新入会員をいかに実働部隊として育てるか、その手法などについて具体的なアドバイスを頂きました。

11時からのクラブ協議会では、各委員長より状況説明、その後、福田ガバナーからの講評では、岩内RCは各方面の実力者が揃っている為の利点と欠点をご示唆を頂き、会員増強においては、本年度40代の会員が4名入会、若手が増加傾向にあることと女性会員も含めて期待をして頂きました。

12時30分からの例会では、ロータリーの目的は「意義ある事業の基礎として奉仕の理念を推奨し、これを育むことにある。」という思いを力強くお話下さり、あらためて、ロータリーの意義を再確認することができた例会となりました。お忙しい中貴重な時間を頂き本当にありがとうございました。



苫小牧北ロータリークラブ

10/29 木

10月29日(火) 苫小牧北RCは福田武男ガバナー、第12グループ橘勇治ガバナー補佐をお迎えして会長・幹事懇談会、クラブ協議会、10月第4例会が行われました。

友廣久之会長より今年度の活動として50周年記念事業、RCC・家庭生活カウンセラー協会、苫小牧北ロータリー杯争奪苫小牧小学生サッカー大会に関する説明がありました。

福田ガバナーより、50周年記念事業を式典と別の日に一般開放で行う案などをご助言頂きました。またRCC・家庭生活カウンセラー協会に関しては全国での活動を調べて参考にし、長期化した活動は再構成して継続すると良いという助言と小学生サッカー大会は今年度の地区財団補助金を頂いている事業ですが、今年度と来年度の補助金が増額されている事から、来年も申請するよう助言頂きました。

例会の卓話では、奉仕の精神に関するお話を頂きました。また衛星クラブに関して、各クラブ単独ではなくて地区として一つのクラブを立ち上げてはどうかのお話がありました。



◇クラブ協議会



◇福田ガバナーを囲んで

札幌はまなすロータリークラブ 10/29 火

10月29日(火)、札幌はまなすRC第1266回夜間例会に福田武男ガバナーと第4グループ宮部光幸ガバナー補佐が出席され、例会に先立ち会長・幹事懇談会、クラブ協議会が開催され、クラブの活動の状況について熱心に耳を傾けられておられました。その中で「はまなすカップ少年野球大会」については会独自の青少年奉仕委員会としての活動として高く評価され、継続することの重要性について会員に理解を求められました。

また、例会とクラブ協議会を通してマローニーRI会長の会員増強の手だてとして「衛星クラブ」について推奨するとともに職業奉仕の理念についてロータリー資料を活用して会活動の研鑽に務めてほしいとの認識を示しながら、ジュディオングさんの後援を取りあげて「悦己悦人」を引き合いに「ひとの喜びが自分の喜びになれば世の中が幸せになる」ことが実はロータリーの理念と志の一つにしている、と所感を述べられました。また、宮部ガバナー補佐もガバナーの卓話を受けて「これらの事を踏まえて今後、私達ロータリアンとして何ができるのかを考えて行動しましょう」と会員に呼びかけられました。



福田ガバナー講話



記念集合写真

岩見沢ロータリークラブ 10/31 土

10月31日(木)、岩見沢RCの公式訪問日で福田武男ガバナーには前日入りして頂き、嵯峨義輝パストガバナー他、岩見沢RC役員にて歓迎の夕食会を開催させて頂きました。大変楽しく、色々な話を福田ガバナーとさせて頂き貴重な時間となりました。

公式訪問当日は、10時から福田ガバナー、第3グループ伊澤珠樹ガバナー補佐、坂口堅一ガバナー補佐幹事とともに、会長・幹事懇談会を齋藤エレクトと神田副幹事同席のもと、ざっくばらんなお話をさせて頂きました。

11時からのクラブアッセンブリーでは各委員長の計画及び報告を福田ガバナーに聞いて頂き、オブザーバーで参加していた衛星クラブのメンバーと新会員メンバーにガバナーから幾つかの質問をされた後、ガバナーより講評を頂きました。終了後、福田ガバナーを囲んでの集合写真撮影をしました。

12時30分からの例会では、当日入会の金田貴彦新会員に福田ガバナーよりバッジを付けて頂きました。例会には、村田地区代表幹事、藤川地区幹事(千歳RC会長)にも御出席を頂き丸駒温泉旅館で行われる「新会員合宿セミナーin丸駒」のお話をさせて頂きました。福田ガバナーの講話では、岩見沢RCの和気藹々とした雰囲気を変えて頂き、「衛星クラブ」についても是非参考にしたいと言って頂きました。講話の中で、奉仕の理念について大変参考になるお話をされました。様々な面で岩見沢RCへお気遣いを頂きましたことに感謝申し上げ、報告といたします。



公式訪問記念写真



クラブ協議会

当別ロータリークラブ 11/5 火

11月5日(火)、福田武男ガバナー、第3グループ伊澤珠樹ガバナー補佐、坂口堅一ガバナー補佐幹事をお迎えし、61クラブ目の公式訪問例会が開かれました。

最初に福田ガバナーより米山奨学生のチェン・ヤフォンさんに奨学金を渡して頂きました。ガバナーからは地区委員を広くいろいろなクラブから選出できるように試みているということや、台風被害地域への義捐金協力と2020年ハワイ・ホノルル国際大会への参加を呼びかけられました。



福田ガバナー公式訪問記念写真

例会冒頭の会長挨拶の中で島義慈会長より、ロータリーの理念について話したことが良かったと言って頂きました。例会では時候の挨拶や時事問題もいいですが、ロータリーについて必ず1つは話をして、せっかく推薦されて集まった良い人たちが出席する例会で、ロータリーの理解を深めるお話をして下さいとのことでした。

また、ガバナーのお話の中で印象深かったのは、奉仕の理念の素晴らしさを広めることについて「奉仕にはそこに相手も喜び自分も幸福を得られるぎりぎりの境界線があるはずなのです」と、そしてこのことを愚直に言い続ける事が使命であると話されたことです。



米山奨学生チェン・ヤフォンを激励

札幌モーニングロータリークラブ 11/6水

11月6日(水)、7時30分より、センチュリーロイヤルホテル20階にて、福田武男ガバナーと第4グループ宮部光幸ガバナー補佐をお迎えし、ガバナー公式訪問例会が開催されました。さわやかな朝のすがすがしい景色の中、ラジオ体操で気持ちよく体を整え、大変和やかな雰囲気の中、例会がスタートしました。

福田ガバナーからは、ロータリー論、特にロータリーの目的について非常にわかりやすくお話を頂き、有意義な例会となりました。

また、前日の11月5日(火)には、福田ガバナーをお迎えしてのクラブ協議会を開催し、その後、福田ガバナーを囲んでの懇親会を行いました。会員にとっては貴重な場となりました。お忙しいなか、2日間にわたり誠にありがとうございました。



新札幌ロータリークラブ 11/6水

11月6日(水) 例会場のホテルエミシア札幌において、福田武男ガバナー、第5グループ田澤泰明ガバナー補佐をお迎えし、公式訪問が行われました。

10時からの会長・幹事懇談会では札幌市内のロータリークラブの中で札幌北RCと新札幌RCのみが中央区から離れた場所に例会場を持っている事に注目され、地域性を生かした活動を進める事の大事さを示唆された思いです。合わせて新札幌地域の再開発計画で大学等の教育施設、病院、商業施設等が張り付く計画等を報告したところ会員増強の可能性にも言及頂き、今後の検討課題として進めなければならない思いを強くしました。

またインターアクト事業の大事さにも触れられ、当クラブ近辺の北海道札幌厚別高校がこの事業に関心を持っており、検討課題として提起頂きました。



11時からのクラブ協議会では各委員長からの報告に熱心に耳を傾けて頂きました。ガバナー講評では近年ロータリーの規約が緩くなっている事への受け止め方としては、なくなるとはいけないのが、「奉仕の理念」だという事を強調されました。また継続事業に関しては、その歴史的変遷と当クラブであれば1~2の継続事業とそれと単独事業を組み合わせるのでは良いのではとの提言を頂きました。

例会においては、地区大会への全員登録へのお礼を頂き、「新会員合宿セミナー」への案内、豪雨災害への取り組み状況、来年のハワイ国際大会参加への期待を述べられました。

次に「ロータリーの魅力とは何か」を語られ、奉仕の理念を奨励し育てること、例会は奉仕の理念を学び涵養する場である事、奉仕の理念とは「相手のことを思いやり、役に立つこと」等について話をされました。ロータリーは実践哲学ともいわれており、ぜひ周りの方に、ロータリーの目的を知ってもらい、それを広めていくことで会員増強に繋がることへの示唆を頂きました。

最後に福田ガバナー、田澤ガバナー補佐を囲み、全員で記念写真を撮影し公式訪問を終了いたしました。大変お忙しい中での訪問、心より感謝申し上げます。

美唄ロータリークラブ 11/7日

11月7日(木)、10時から福田武男ガバナー、第3グループ伊澤珠樹ガバナー補佐、坂口堅一ガバナー補佐幹事をお迎えし、ガバナー公式訪問が開催されました。

会長・幹事懇談会では、坂東久男会長より当クラブの近況と特徴について報告させて頂いた後、ガバナーからご意見を頂くとともに、様々なご指導を頂き、なかなか有意義な時間を過ごすことができました。

クラブ協議会では、各委員長から今年度の活動計画を説明させて頂き、ガバナーから各委員会へのご意見やご助言を総評して頂きました。

通常例会前に、福田ガバナー、伊澤ガバナー補佐、坂口ガバナー補佐幹事ならびに会員全員で記念写真を撮影した後、開始の点鐘ではガバナーが公式訪問に持参されている100周年記念の鐘を点鐘させて頂きました。いつもよりも綺麗な音色のように感じました。

福田ガバナーによる卓話では、会員が減少している昨今、衛星クラブなどで後継者が入会しやすい環境づくりや、ロータリーの目的の再認識とロータリーの魅力を地域に伝えることなどが会員増強に繋がるのではないかとのお話を頂きました。

お忙しい中、福田ガバナー、伊澤ガバナー補佐、坂口ガバナー補佐幹事におかれましては、当クラブに公式訪問して頂きありがとうございました。会員一同、感謝申し上げます。



千歳セントラルロータリークラブ 11/12日

11月12日(火)、福田武男ガバナーと第7グループ田口廣ガバナー補佐をグランテラス千歳にお迎えして「ガバナー公式訪問」が開催されました。

例会に先立ち10時に会長・幹事・会長エレクト懇談会、11時から理事メンバーを含めての懇談会を開催しました。

会長・幹事・会長エレクト懇談会では高木昌人会長制作のクラブ活動の記録映像を見て頂き、活動の説明を行いました。福田ガバナーからは当クラブが創設以来、行っています米山梅吉記念館への訪問、新千歳空港募金箱設置、オープン例会、近隣の被災地である安平町復興ボランティアセンター長の井内聖氏の防災講話事業などに対し、他のクラブでは見ない良い事業であるとお褒めを頂きました。

また各理事からは担当の活動内容について説明し、福田ガバナーからはご経験に基づくアドバイスを頂戴し、とても有意義な懇談会となりました。

12時30分からの例会では、まず、地区大会及び地区研修・協議会に対して福田ガバナーよりお礼のお言



理事メンバーによる懇談会

葉を頂戴いたしました。

次に現在のRIの現状をはじめマローニーRI会長の4つの強調事項や会員拡大などについての講話を頂き、会員にとって大変有意義な時間となりました。誠にありがとうございました。



記念集合写真

米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

米山功労者

深川RC	成田 雅敏	会員	(6回)	10月30日	札幌南RC	橋本 耕二	会員	(7回)	10月17日
深川RC	成田 昭彦	会員	(7回)	10月30日	伊達RC	大光 巖	会員	(1回)	10月16日
札幌はまなすRC	玉造 啓子	会員	(2回)	10月 2日	登別RC	斎藤 正史	会員	(2回)	10月16日
札幌北RC	竹原 巖	会員	(1回)	10月17日					
札幌南RC	クリステン・キ	会員	(16回)	10月17日	米山功労クラブ				
札幌南RC	村山 圭一	会員	(3回)	10月17日	札幌南RC			(46回)	10月17日
札幌南RC	徳中 征之	会員	(4回)	10月17日					

ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

メジャードナー

札幌RC	久保田俊昭	会員	(レベル1)	10月29日	札幌はまなすRC	野村 勝隆	会員	(1回)	10月 4日
札幌北RC	竹原 巖	会員	(レベル1)	10月17日	札幌はまなすRC	坂田 淳二	会員	(1回)	10月 4日

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

岩見沢東RC	藤田 文雄	会員	(1回)	10月11日	札幌はまなすRC	玉造 啓子	会員	(1回)	10月 4日
岩見沢東RC	早坂 哲	会員	(1回)	10月11日	札幌はまなすRC	徳物 葉子	会員	(1回)	10月 4日
岩見沢東RC	細谷 義弘	会員	(1回)	10月11日	札幌はまなすRC	北川 敏夫	会員	(2回)	10月 4日
岩見沢東RC	只野 公幸	会員	(1回)	10月11日	札幌はまなすRC	坂田 文正	会員	(2回)	10月 4日
岩見沢東RC	豊岡 義博	会員	(1回)	10月11日	札幌南RC	クリステン・キ	会員	(7回)	10月17日
岩見沢東RC	稲垣 政敏	会員	(2回)	10月11日	千歳セントラルRC	井上 英幸	会員	(1回)	10月30日
岩見沢東RC	長田 正文	会員	(2回)	10月11日	千歳セントラルRC	高塚 信和	会員	(2回)	10月30日
岩見沢東RC	竹村 正義	会員	(2回)	10月11日	千歳セントラルRC	坂井 治	会員	(3回)	10月30日
岩見沢東RC	坂口 堅一	会員	(3回)	10月11日	千歳セントラルRC	土居 栄治	会員	(7回)	10月30日
岩見沢東RC	渡辺 博人	会員	(3回)	10月11日	登別RC	斎藤 正史	会員	(1回)	10月17日
札幌RC	久保田俊昭	会員	(8回)	10月29日	苫小牧RC	橋本 洋一	会員	(6回)	10月 4日
札幌はまなすRC	愛須 一史	会員	(1回)	10月 4日	ポール・ハリス・フェロー				
札幌はまなすRC	青木 貞康	会員	(1回)	10月 4日	江別西RC	鈴木 良二	会員		10月17日

『ロータリーの本』 No.6



笹部 誠 著

先月は「読みやすく面白い」ということで佐藤千壽氏の著書「ようこそロータリーへ」を紹介しました。今月も同じく「読みやすくためになる」という観点から笹部誠氏の著書「ロータリーあれこれ」をご紹介します。笹部誠氏は1953年に川崎ロータリークラブに入会され1964年-65年度RI359地区ガバナーを務められた方です。ロータリーに関する質問をしても「調べておくから」ということなく瞬時に即答した、というエピソードの持ち主ですが、本著は川崎ロータリークラブの創立15周年を記念して出版されたものです。122項目に渡る様々なテーマについてコメントしていますが、全ページで142ページですので、エッセイのような読みやすい本です。

テーマについても「ロータリーとは」という奥深いテーマから、「食い逃げ」と題し、自クラブもしくは他クラブの例会で食事だけして帰る会員についての苦言まで多岐に渡っています。ちなみに「食い逃げ」の項ではその対策として最初にすべき食事を最後にし、役員席を出口の近くに置く、などのエピソード

を取り上げています。

また「真実かどうか」の項では、日本語の「真実」と英語の“Truth”の範囲の違いについて言及することで、「真実かどうか」の本当の意味するところの解説をしており、同様に「職業」の項では、「職業」及び「職業奉仕」について、原語の“Vocational”及び“Vocational service”を分析することで職業の意味を「天命によって従事している仕事＝天職」と解釈し、職業奉仕の定義付けを行っています。ロータリーはどうしても日本語訳の選ぶ言葉によって理解が難しくなる面が多々ありますが、そのような点についても明確に論説されています。

気になるテーマを拾って読むだけでも、大変勉強になりますので、是非ご一読いただければと思います。なお、本著は続編として「続ロータリーあれこれ」も出版されています。こちらは30ページの薄い本ですが、11編のテーマを楽しく解説していますので、そちらも合わせてお読みいただければと思います。

(お詫びと訂正)

月信8月号にてご紹介したポール・ハリス著『ロータリーの理想と友愛』について、「ロータリー文庫での電子化はされていない」とご案内しましたが、2018年12月にデジタル化されておりました。お詫び申し上げますとともに、ご活用いただければと思います。

地区文献資料室

委員長 石川 信行(札幌手稲RC)

2019-2020年度 米山奨学生ご紹介

日本に来てからの感想

孟 宇 (モウ ウ)

(中国)

酪農学園大学・学部修士2年(岩見沢RC)

こんにちは、私は中国から来た孟宇で、現在は酪農学園大学の修士2年生です。中国の大学で地球の環境汚染の問題について学び、環境保全について興味を持ちました。環境保全の先進的な研究を行っている酪農大学大学院で、GISリモートセンシング技術を学びたいと思いました。広く大自然に目を向け、多様な学問分野の価値観を理解できるようになりたいと思っています。今は博士課程に無事進学できるように努力しています。まずはロータリー米山奨学金制度について、私を奨学生として選んで、こんなにたくさんの方と接する機会があって、自分の視野を広げて、今でもこのような機会を得ることができることに感謝します。

私は最初に日本に来たばかりの頃は、自分の専門的な事しか知りませんでした。そして日本語はあまり上手ではありませんでした。また、日本人については、具体的に日本社会がどのようになっていたのかを理解していませんでした。日本に関するニュースや映画

で、日本はとても厳格な民族で、会社や学校には厳格な上下制度があり、社会が発達し、サラリーマンは毎日仕事に追われていることがわかりました。日本は人情のない社会だと思っていましたが、実際に日本に来てみると、日本人の厳格さは礼儀正しい表現であり、逆に日本は人間味あふれる国です。特に私が米山ファミリーの一員になってからは、毎回の活動でお世話になり、米山ファミリーの皆さんも私にとっても関心を持っていただきました。この期間は色々な良い思い出がたくさんでき、とても幸せなことと思います。

将来について、私はこれからも勉強を続けて、自分の専門である環境保護にできる限り多く貢献し、中国人として、日中の文化交流を促進し、両国間の架け橋となるように努力していきたいと思っています。今は毎年実験室の先生たちと一緒に中国に帰って実習をしています。私は卒業後でもできるだけこのプロジェクトを続けていき、日本の皆さんに中国をもっと知って頂きたいと思っています。



米山記念奨学会・学友委員会
委員長 青木 貞康(札幌はまなすRC)

2020年 ハワイ・ホノルル国際大会のご案内【最終】

地区RI国際大会推進委員会

委員長 **国立金助** (函館RC・PG)

ガバナー月信9月号および11月号でご案内しておりますが、2019-2020年度 第111回 国際ロータリー年次大会が、来年6月6日(土)から6月10日(水)までの5日間、アメリカ合衆国ハワイ州のホノルル市にて盛大に開催されます。

利用する宿泊施設および航空会社が確定したため、参加ツアーの旅行代金も含めて詳細をご案内をさせていただきます。

また毎年開催される北海道ナイトは、憧れの人気ホテル「ハレクラニ」の「ハウテラス&ラナイ」の会場での開催で、参加料金もご案内できる運びとなりました。

なお大会登録については、早期登録割引の期限が今月12月15日と迫っております。

国際大会にご参加予定で大会登録がまだお済みでない会員の方は、お早めにお得な割引制度をご活用下さい。改めてロータリークラブ会員やご家族をお誘いあわせの上、多くの皆様方のご参加をお待ちしております。



ワイキキビーチおよびダイヤモンドヘッド【イメージ】



ハレクラニ ハウテラス&ラナイ【イメージ】

- 大会登録: 国際大会の登録に関しては、各自にてご登録をお願い致します
登録方法は、「ロータリー国際大会」のホームページをご参照下さい
<https://www.riconvention.org/ja/honolulu>
国際大会登録料(アメリカ\$税金込み) ※早期登録で割引料金を!
例 会員 \$450(12月15日迄)・\$550(3月31日迄)・\$650(4月1日以降)

- 北海道ナイト:
日時 : 2020年6月7日(日) 19:00~21:00
会場 : ハレクラニ ハウテラス&ラナイ
<https://www.halekulani.jp/>
参加料 : おひとり様18,000円 (料理:ビュッフェ形式、飲物:ビール・ワイン・ソフトドリンク付)
余興として「ハワイアンバンド」と「フラ」をご用意する予定です。ご期待下さい! お楽しみに。
お問い合わせ先・お申込み先
株式会社近畿日本ツーリスト北海道 函館営業所【担当:千葉】
住所 : 函館市若松町7番16号アルファ函館ビル1階
電話 : 0138-24-2311 FAX : 0138-22-7727

- 参加申し込み期限:
「国際大会旅行」 令和2年1月31日(金)
「北海道ナイト」 令和2年3月31日(火)

プラン1

- 期日： 令和2年6月5日(金)～6月10日(水)の6日間
- 行先： アメリカ合衆国(ハワイ・ホノルル)
- スケジュール表：

	月日曜	発着地	現地時間	交通機関	行 程	食事
1	6月5日 (金)	新千歳空港発	16:00	JL516	空路、羽田へ	夕：機内 朝：機内 昼：各自 夕：各自
		羽田空港着	17:45			
		函館空港発	15:00	JL586	空路、羽田へ	
		羽田空港着	16:30			
		羽田空港発	18:00	JL74	【最終集合：羽田空港国際線ターミナル】 出国手続き後、空路、ホノルルへ	
		ホノルル空港着	9:40 午後	一日 専用車	— 付 — 変 — 更 — 線 — 通 — 過 — 入国審査および手荷物税関検査 【ホノルル国際大会】 国際大会登録(ハワイコンベンションセンター) 国際大会登録終了後、ホノルル市内ホテルへ 【ホノルル泊】	
2	6月6日 (土)	ホノルル市内滞在	終日		ホテルにて朝食 終日フリータイム 《オプションツアーやショッピングにてお楽しみ下さい》 【ホノルル泊】	朝：○ 昼：各自 夕：各自
3	6月7日 (日)	ホノルル市内滞在	19:00頃	各自	ホテルにて朝食 ※日本人親善朝食会(予定)：希望者のみ 【ホノルル国際大会】 《開会本会議》(ハワイコンベンションセンター) ※午前(9:30～12:00)開催または午後(15:00～17:30)開催 《友愛の家》(ハワイコンベンションセンター) 《北海道ナイト》(ハレクラニ：ハウテラス&ラナイ) 【ホノルル泊】	朝：○ 昼：各自 夕：別途
4	6月8日 (月)	ホノルル市内滞在	終日		ホテルにて朝食 終日フリータイム 《分科会・オプションツアーやショッピングにてお楽しみ下さい》 【ホノルル泊】	朝：○ 昼：各自 夕：各自
5	6月9日 (火)	ホノルル空港発	12:30	専用車 JL73 一日	ホテルにて朝食 一路、ホノルル空港へ 思い出を胸に空路、羽田へ — 付 — 変 — 更 — 線 — 通 — 過 — 【機内泊】	朝：○ 昼：機内
6	6月10日 (水)	羽田空港着	15:50		帰国手続き、荷物を受け取り 【最終解散：羽田空港国際線ターミナル】	昼：機内
		羽田空港発	17:35	JL525	空路、新千歳へ	
		新千歳空港着	19:10			
		羽田空港発	17:30	JL589	空路、函館へ	
		函館空港着	18:50			

※発着時間及び交通機関は変更になる場合がございます ※利用航空会社：JL日本航空

●宿泊ホテル：

宿泊日	宿泊地	ホテル名・住所・電話番号
6月5日 から4泊	ホノルル	HOTEL LACROIX WAIKIKI (ホテル ラクロア ワイキキ) ※スタンダードクラス 住所：2070 KALAKAUA AVENUE, HONOLULU OAHU KI 96815 U.S.A 電話：(808)955-3741 ※国際電話識別番号：010、アメリカ合衆国：1

●おひとり様旅行代金：

258,000円

※含まれるもの：往復航空運賃(エコノミークラス)、宿泊代(2名1室利用4泊分)、朝食代4回分、ガイド付き専用車(行程表上)、添乗員費用(羽田空港発着)

※含まれないもの：国際大会登録費、北海道ナイト参加費、日本人親善朝食会参加費、オプションツアー費、燃油サーチャージ、ESTA(アメリカ渡航承認許可書)取得費、日本国内空港施設使用料、ホノルル空港諸税、海外旅行保険料

ホテル部屋1名1室ご希望の場合は上記料金より88,000円追加になります

●募集人員：

20名様【最少催行人員15名様】

●添乗員：

1名同行いたします(羽田空港発着)【ご参加者数により変更が生じる場合がございます】

《お問い合わせ・お申込み先》

株式会社近畿日本ツーリスト北海道 函館営業所【担当：千葉】 住所：函館市若松町7番16号アルファ函館ビル1階 電話：0138-24-2311 FAX：0138-22-7727

新会員のご紹介

(敬称略)

第3グループ



江別RC
後藤 一樹
7月4日入会
看板塗装



江別RC
西脇 崇晃
7月4日入会
弁護士



江別RC
村山 慎一
7月4日入会
服飾販売



江別RC
山保 義和
7月4日入会
家電販売



岩見沢RC
山田 英幸
10月10日入会
普通銀行

第3グループ



岩見沢RC
金田 貴彦
10月31日入会
建築設計士

第4グループ



札幌モーニングRC
吉川 直宏
11月13日入会
税理士



札幌モーニングRC
谷脇 明宏
11月13日入会
歯科医

第7グループ



千歳RC
中川 大介
10月24日入会
新聞発行

訃報

謹んでお悔やみ申し上げますとともに心からご冥福をお祈り致します



第7グループ 恵庭RC
伊藤 進 さん 2019年11月4日ご逝去 (享年101歳)

【ロータリー歴】 1970年3月24日 入会(チャーターメンバー)
1973-74年度、1984-85年度 クラブ会長
1992-93年度 第7分区代理
【表彰】 ポール・ハリス・フェロー



第7グループ 恵庭RC
村上 利雄 さん 2019年11月10日ご逝去 (享年85歳)

【ロータリー歴】 1976年2月1日 入会
1982-83年度 クラブ会長
2001-02年度 第7グループガバナー補佐
【表彰】 マルチプル・ポール・ハリス・フェロー(1回目)
米山功労者



第12グループ 苫小牧RC
阿部 喜朗 さん 2019年11月17日ご逝去 (享年78歳)

【ロータリー歴】 1995年5月7日 入会
2006-07年度 第50代会長
【表彰】 マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライトよねやま

Vol. 236

2019年11月12日
発行

1. 2020 学年度奨学金申込み状況

2020 学年度のロータリー米山記念奨学金（学部・修士・博士／地区奨励）には、指定校 558 校（「地区を超えた指定校」の重複含む。前年度 540 校）から 1,402 人（1,384 人）が推薦されました。被推薦者の国籍・地域は、中国 53.1%（51.0%）、ベトナム 10.8%（13.3%）、韓国 8.5%（9.3%）、台湾 3.6%（3.3%）、次いでマレーシア、インドネシ

ア、ネパールの順となっています。

課程別の応募状況は、博士課程 21.5%（21.2%）、修士課程 36.2%（37.9%）、学部課程 40.0%（38.7%）と、昨年度に続いて学部課程が、従来の傾向では最も多かった修士課程を上回っています。大学以外の教育機関を対象とする「地区奨励奨学金」には、7 地区 14 校から計 33 人の応募がありました。

2. 米山イベント満載の地区大会 — 第 2800 地区 —

10 月 19・20 日、第 2800 地区（山形県）の地区大会は、米山奨学生・学友が活躍するシーン満載の地区大会でした。

1 日目夜は、米山奨学生・学友・ロータリアンが集まる「米山ナイト」を開くのが同地区の恒例行事です。今年、中国から招へいた米山学友の姫 軍さん（1995-97／東京臨海 RC）ご夫妻を迎え、50 人が参加する盛会となりました。はるばる韓国、東京からも、同地区出身の学友が駆けつけ再会の時を楽しみました。

大会 2 日目は、ベナン出身の米山学友、マリエッタさん（2017-19／鶴岡 RC）の君が代



独唱からスタート。本会議プログラムと併行し開かれた、米山奨学生・学友、インターアクト・ローターアクト・青少年交換学生が一堂に会する「青少年交流会」では、多様な国籍や年代が一緒になってグループディスカッションが行われました。

大会のハイライトとなる記念講演には、米山学友の姫軍さんが登壇。「心をつないで、世界に」をテーマに、つながりから離れよう、自国のみを守ろうとする世界的潮流の中で、“つながる”ことの意味は何か、“心をつなぐ”とはどのような事なのか——。心に訴えかける姫さんの語り、会場は静まり返って聞き入りました。

3. 寄付金速報 — 米山月間のご支援に感謝 —

10 月までの寄付金は、前年同期と比べて 1.11%減（普通寄付金:0.01%減、特別寄付金:1.92%減）、約 600 万円の減少となりました。9 月には寄付累計額がいったん増額に転じましたが、10 月単月の寄付が昨年度より少なく、再び前年度比マイナスとなりました。一方

で、「米山月間」である 10 月には、学友からも計 45 万円のご寄付をいただきました。米山学友も含め、多くの方々からのご寄付に厚く御礼申し上げます。上期も残り 2 カ月弱となりました。今後とも引き続きご支援賜りますようよろしくお願いいたします。

新会員に対する早期のロータリー哲学教育の重要性

本ARCを2年半経験しての感想を述べる。

グローバルなロータリー活動では、会員増強、財団への寄付、6つの分野への国際社会奉仕などに重点が置かれており、国際ロータリーは世界有数の国際人道支援団体であると公言している。しかし、これらを実行するのは草の根のロータリアンである。

私の属している2700地区や会員増強セミナーで基調講演をした2720地区で、①ロータリーは奉仕団体である②ロータリーは異業種交流の親睦団体である③ロータリーは親睦と奉仕の二本立の団体であるとの三択問題を質問すると、①に手を挙げる人は皆無、②はパラパラ、③が圧倒的に多数である。しかも親睦と奉仕の関係は、「例会なくして親睦なし 親睦なくして奉仕なし」と考えている人がかなり多い。とすると、2700地区や2720地区の草の根のロータリアンとグローバルなロータリーではロータリー哲学の認識に食い違いがある。

この点に関しては古くから問題が指摘されている。アーチ・C・クランプ（第六代会長）。ロータリークラブの側にも、また、余りにも多くの個人ロータリアンの側にも、ロータリーとその目的、その目標、その理想について、明らかに認識不足がある。現在の管理当局はこの問題に真剣に取り組んだ結果、啓蒙運動として何らかの手段を講ずることが最も肝要だと考えた。この問題のすべては主としてクラブ会長の手にあるのだ。国際理事会がいかに努力しようとも、クラブ会長が有益な提案を実行しないならば、すべては徒労に帰すのだ。(ロータリー・モザイクハロルド・トーマス著松本兼二郎訳59ページ)

そして、クラブの新会員が時を経てその重要なクラブ会長になり、その会長がまた時を経てガバナーになり、さらにARCのような中間管理職になる。もし、新会員にロータリー哲学の正しい初期教育が施されずに、「例会や飲み会に出席しておればそのうちに分かるよ」と放置され、例えば、例会出席、親睦、職業奉仕がロータリーの本質であるかのような刷り込みがなされたとなると、その後のPETSやGETS、あるいは国際協議会などの短期の研修会がいかに優れたものであっても、初期の刷り込みを打ち消すことはなかなか困難で、研修会での貴重な話が馬耳東風に聞き流されるのではないかと思うが如何であろうか。

「ロータリーの哲学などがきちんと理解されて、運動が続いていかない限り、しまいには単なる人の集まりに陥ってしまうのではないかと思います(ロータリーの友2019年10月号横組み32ページ)」また、これは初期教育のさらに前の段階の話になるが、「奉仕活動に興味のある人を誘うことが重要である」(ロータリーの友2019年8月号横組み16ページ)

第3地域ロータリーコーディネーター補佐 穴井 元昭(博多RC)

日本の極端な出生数出生率の低下・超高齢化の中でロータリーとつながった錯覚のないインスピレーションを受けた幅広い人々のロータリーへの参加

世界でも類を見ない日本の「少子高齢化人口減少社会」の訪れを目の前にした今、ロータリーとのつながりを重視した、思い込みや錯覚のないインスピレーションを受けた幅広い人々のロータリーへの参加を目指さなければいけません。そこでロータリーは革新柔軟性のある広報によってロータリーのブランディングを高めるために「世界を変える行動人」と言う新しいグローバル広告キャンペーンを立ち上げました。そのキャッチコピーとしてはこれまでの「変えていこう」「力をつなごう」「ポリオをなくそう」「インスピレーションを生み出そう」に加え2019年2月発表の「導こう」「命を守ろう」「平和な世界を築こう」「学びを深めよう」「食育を支えよう」という言葉を使い、仕掛けにストーリー性をもたして地域や世界でより大きく貢献することによりロータリーの公共イメージを向上させようとしています。

最近緊張の中にも笑ってしまい笑ってしまうも生真面目になり生真面目の中にも現実を知りその現実の中にも反省しなければいけない話を聞いてしまいました。某都市部のクラブ員30~40人クラスのロータリークラブの例会においてその日クラブ内の説明会にRIと言う言葉が頻りに出て来たのですが説明者がアールワンと発言しそれが最後まで続きしかも誰もその発音の間違いに最後まで気がつかなかったと言う内容です。そのクラブでは年間を通じてガバナー公式訪問や地区大会等に於いて年間2~3回しかRI(アールアイ)と言う言葉を聞くことがないからだとのその方の言い訳説明でした。今ロータリーの現状を分析しますと自分との立場が似ている者同士は内容をよく理解しているものと判断し「会議は踊る」でロータリーの話は進行して行っていますが一方で会員の中にはロータリー活動に無関心な方も多く見られます。関心派を1人でも多く作りみんなでつながりを持っていかなければいけません。最近身の回りであった「ロータリーは世界をつなぐ」の実践例を紹介いたします。2019/8/6~2019/8/14坂出東四国ロータリーサテライトクラブの議長の前副議長の山野友禎武者小路千家教授及びアシスタント3人で、地区の国際奉仕ファンド(昔のWCS)より補助金をいただいてエチオピア大統領府にあるアフリカ唯一の日本庭園の茶室で茶道具の寄贈及び記念茶会を催すため、アデイスアババに行きまして。日本庭園は前皇帝でハイレセラシエ1世が1958年に日本の庭園技術に感銘を受けて作ったものです。茶室はあるものの十分な茶道具がないため今回釜や茶碗を含む茶道具を寄贈しました。当日はクラブの副議長である山野武者小路千家教授が亭主役となりエチオピアの政府要人(Teferi Fikre Gossaye 副大統領、デラルツツル大統領補佐官、アフエワーク科学高等教育大臣、オリンピックのマラソンで優勝したメコネンなど)に作法に従って薄茶を差し上げました。この日は日本庭園に多くのテレビ局・新聞社の報道関係の方々が集まってこれしきりにインタビューがおこなわれました。

今回は衛星クラブであっても親クラブと協調して、あるいは単独でも国際貢献ができることを紹介しました。各地区で参考になれば幸いです。

第3地域ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 前田 直俊
(坂出東RC、坂出東四国ロータリーサテライトクラブ)

地区カレンダー(12月・1月)

12月 疾病予防と治療月間	
1(日)	米山学友会総会(札幌)
2(月)	
3(火)	
4(水)	
5(木)	
6(金)	
7(土)	次期ガバナー補佐会議(札幌)
8(日)	
9(月)	
10(火)	
11(水)	
12(木)	
13(金)	
14(土)	
15(日)	
16(月)	
17(火)	
18(水)	
19(木)	
20(金)	
21(土)	
22(日)	
23(月)	
24(火)	
25(水)	
26(木)	
27(金)	
28(土)	
29(日)	
30(月)	
31(火)	

1月 職業奉仕月間	
1(水)	元旦
2(木)	
3(金)	
4(土)	
5(日)	米山奨学生選考試験(札幌)
6(月)	
7(火)	
8(水)	
9(木)	
10(金)	
11(土)	
12(日)	
13(月)	成人の日
14(火)	
15(水)	
16(木)	
17(金)	
18(土)	
19(日)	～25日(土) 国際協議会(米国・サンディエゴ)
20(月)	
21(火)	
22(水)	
23(木)	
24(金)	
25(土)	
26(日)	
27(月)	
28(火)	
29(水)	～2/3日(月) 国際奉仕・VTT検証ツアー
30(木)	
31(金)	

出席率・会員数

グループ	クラブ名	例 会 数	会 員 数				出席率
			2019.7.1	2019.10.31	増減	内女性	
1	深 川	3	31	31	0	1	84.59
	羽 幌	3	43	43	0	2	63.55
	妹背牛	3	6	7	1	0	76.19
	留 萌	4	29	31	2	3	69.90
	小 計		109	112	3	6	73.56
2	赤 平	3	24	24	0	2	89.71
	芦 別	3	30	30	0	2	65.47
	砂 川	4	40	41	1	1	93.03
	滝 川	4	92	97	5	4	64.00
	小 計		186	192	6	9	78.05
3	美 唄	3	26	24	-2	0	83.33
	江 別	5	34	38	4	1	83.35
	江 別 西	4	35	35	0	4	85.00
	岩 見 沢	5	87	91	4	0	92.25
	岩見沢東	2	17	16	-1	2	78.13
	栗 沢	4	18	18	0	1	86.80
	栗 山	4	27	27	0	5	96.29
	当 別	3	29	29	0	0	86.00
	小 計		273	278	5	13	86.39
4	札 幌	4	127	133	6	2	94.86
	札幌はまなす	3	18	18	0	2	70.33
	札 幌 北	2	45	45	0	5	73.32
	札幌モーニング	3	31	34	3	0	84.17
	札 幌 西	3	50	50	0	9	82.33
	札幌西北	4	33	32	-1	3	75.40
	札幌手稲	3	40	39	-1	4	87.58
	小 計		344	351	7	25	81.14
5	札 幌 東	4	121	119	-2	0	95.04
	札幌清田	3	12	12	0	3	94.44
	札幌幌南	4	56	58	2	2	94.98
	札幌真駒内	4	24	24	0	6	100.00
	札 幌 南	2	92	92	0	2	95.27
	札幌大通公園	2	13	13	0	3	69.23
	札幌ライラック	2	19	20	1	7	74.00
	新 札 幌	4	29	28	-1	5	90.43
	小 計		366	366	0	28	89.17
6	岩 内	4	20	24	4	1	90.62
	倶 知 安	4	34	34	0	3	63.00
	小 樽	4	74	77	3	6	90.54
	小樽南	4	64	64	0	4	79.70
	小樽銭函	4	22	22	0	1	86.00
	蘭 越	3	8	8	0	0	95.80
	余 市	4	42	42	0	4	82.10
小 計		264	271	7	19	83.97	

10 月 出 席 率 ・ 増 減 数	クラブ数	70クラブ
	期首会員数	2,584人
	当月末会員数(女性)	2,646人(176人)
	増加会員数	62人
	当月平均出席率	81.03%

グループ	クラブ名	例 会 数	会 員 数				出席率
			2019.7.1	2019.10.31	増減	内女性	
7	千 歳	3	74	78	4	11	90.50
	千歳セントラル	4	42	43	1	9	81.40
	恵 庭	4	52	51	-1	3	83.90
	北 広 島	4	15	16	1	0	85.42
	長 沼	2	17	17	0	3	82.50
	由 仁	2	8	8	0	1	75.00
	小 計		208	213	5	27	83.12
8	え り も	2	20	20	0	1	100.00
	三 石	1	12	12	0	0	70.00
	様 似	2	16	16	0	1	71.87
	静 内	4	69	70	1	4	86.00
	浦 河	2	27	29	2	3	79.31
	小 計		144	147	3	9	81.44
	9	伊 達	3	63	66	3	2
室 蘭		4	28	32	4	2	65.62
室 蘭 東		5	35	35	0	3	72.00
室 蘭 北		4	49	51	2	2	82.35
登 別		4	26	29	3	1	75.86
洞 爺 湖		2	11	11	0	0	100.00
小 計			212	224	12	10	78.98
10	函 館	4	76	80	4	2	72.16
	函館亀田	3	37	39	2	4	76.07
	森	3	35	35	0	0	82.00
	七 飯	3	12	13	1	0	56.40
	長 万 部	2	10	10	0	0	60.00
	函館セントラル	4	26	28	2	2	75.89
	小 計		196	205	9	8	70.42
11	江 差	2	10	11	1	1	72.73
	函館五稜郭	3	54	54	0	0	80.14
	函 館 東	4	42	41	-1	8	70.51
	函 館 北	3	19	19	0	0	89.08
	北 斗	5	12	12	0	0	58.30
	小 計		137	137	0	9	74.15
12	白 老	3	30	33	3	3	73.80
	苦小牧	4	60	61	1	3	81.73
	苦小牧東	4	27	28	1	5	82.72
	苦小牧北	4	28	28	0	2	94.23
	小 計		145	150	5	13	83.12
合 計		2,584	2,646	62	176	81.03	

※岩見沢RCには岩見沢ネクストロータリー衛星クラブの会員数11名(内女性会員0名)を含む

職業奉仕小話

「建売だがすべてを正直にオープンに…」

建設業者の話があります。

一時、建売業者は評判があまり良くなかったそうではありますが、彼は、基礎工事の段階から工事の進捗状況を写真にとって顧客に見せます。そして、アルミサッシ等の諸々の材料も小売価格の60%引きくらいの値段で仕入れることができるそうではありますが、彼はそれを小売定価ではなく、仕入れ値で作成した見積もりを顧客に示して、『当社も営業でございますから、この上に当社の利益を頂きます』と言って、最後に、その見積りに会社の利益を加算するという方法を取り、利潤構造が何重にもなるという見積り方法をとらなかったのです。更に顧客に対して『この家は、夫婦と子供一人を想定して建ててありますので、将来、子供が増えたり、子供が大きくなって増築しなければならない時に備えて、その用地は確保しており、増築時の水道管、ガス管も必要箇所に敷設してあります』という説明をしました。

要するに、顧客の立場に立って、真実を述べたのであります。その結果、不況の時期であったにも拘らず、建てたら売れ、建てたら売れるで、一躍業界のトップに躍り出たのであります。これは、顧客に対する思いやり、まさに行動に愛を込めることによって成功した例だと思ふのであります。



ポール・ハリス語録 No.6

社会に役立つ人間になる方法はいろいろありますが、最も身近で、しばしば最も効果的な方法は、間違いなく自分の職業の中にあります。

ナショナル・ロータリアン、1912年1月号

ロータリーの会員になるということは、同時に、ロータリアンとして掲げる理想と規範を、自分の同業組合の中に持ち込むという責任を負うことです。この点を見落としてはなりません。ロータリアンは、ロータリーの理想と規範を、同業者すべてに、理解させ、受け入れさせるように努力しなければなりません。

My Road to Rotary



ロータリーは
世界をつなぐ



第2グループ
赤平ロータリークラブ



第2グループ
砂川ロータリークラブ



第4グループ
札幌北ロータリークラブ



第4グループ
札幌西北ロータリークラブ



第5グループ
札幌大通公園ロータリークラブ



第6グループ
小樽ロータリークラブ

